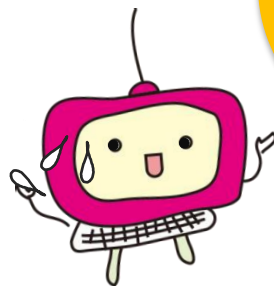


# パソコンお役立ち情報

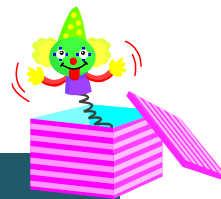
## 第9回（運用編）

### 『マルウェアについて』

ここ数年お客様のパソコンで偽装セキュリティツールを見かける事があります。突然の表示に驚かれるお客様も多いため、慌てず対応できる様に簡単にご紹介させて頂きたいと思ひます。



ライフサイクルに合わせた情報をお伝えいたします！



## ウィルスの種類

まずは『ウイルス』や『スパイウェア』などの違いをご説明いたします。スパイウェアやトロイの木馬、アドウェアなど境界線が曖昧な物も多いですが、大まかな機能や違いを一覧にしてみました。

種別	概要	備考
コンピュータウイルス	プログラムファイルの一部を書き変えて自分自身をコピーするように改造し、実行された際に増殖する	増殖するために宿主となるプログラムファイルが必要
ワーム	単独のプログラムでほかのプログラムファイルなどに感染せず、自己増殖し増えていく	宿主を必要とせず実行されるたびに増える
スパイウェア	PC内の各種ファイルやパスワード、キー入力情報、ブラウザの閲覧履歴などを外部に送信する	単独で増殖はしないものの、他のスパイウェアなどを呼び寄せて勝手にインストールしてしまう
トロイの木馬	一見便利なアプリケーションであるが、その内部ではコンピュータウイルスやスパイウェアと同様の動きをする	一見便利そうなのでユーザー自身がインストールしてしまう
アドウェア	広告を目的とした無料のソフトウェアであるが、なかには情報を収集していたり、広告を消すために料金を要求する物もある	広告目的ではあるが、トロイの木馬に似た動きをする事もある

上記の他に『バックドア』や『Excelマクロウイルス』など多くの種類があります。また、コンピュータウイルスやスパイウェアなどをひとまとめにして、「悪意のある」という意味の『マルウェア』と呼ぶこともあります。

最近の傾向ではインターネット閲覧中に広告等で言葉巧みにインストールさせ、エラーやウイルス感染した旨表示しソフトウェアの代金を要求するといった偽装セキュリティツールが流行っているようです。これはユーザー自身がインストールして居る為、一般的なウイルス対策ソフトでは防ぐ事が難しいようです。

# 偽装セキュリティツール

セキュリティソフトとしての機能がないにもかかわらず、多数のエラーやウイルスを検知し修正や駆除のためにユーザーから金銭をだまし取ることを目的としたソフトウェアです。



フリーソフトのインストール時に一緒にインストールされる事も多く、上記の画面が出て初めて気が付く事が多いようです。

また、一般的なフリーソフトであっても、同じく一般的なウイルス対策ソフトの体験版が気が付かずインストールされ、複数のウイルス対策ソフトがインストールされた状態となり不具合を起こすことも多いようです。

# その他の迷惑プログラム



中国製ブラウザ  
どこかのサイトを見た際に勝手にインストールされ常用ブラウザ（スタートページ）に設定されてしまう。レジストリなどに情報を書き込む為、削除が大変困難。

フリーソフトなどをダウンロードやインストールする際、次へ次へとあまり画面の内容を確認することなくクリックしてしまいがちですが、画面に表示されている内容をよく確認することがとても大切です。

特にチェックボックス等にチェックが入っているような項目がある場合は注意してください。  
チェックを外すだけで迷惑プログラムが入ってしまう面倒な事態から回避できることが意外と多いのです。

